

# 平成 28 年度事業報告書

## I. 事業の概要

本財団の設立目的に添って平成 28 年度も、細胞科学分野における研究助成 10 件、国内若手研究者の育成助成として海外への留学 4 件、国際交流助成として国際学会等への研究者招聘 5 件を実施した。

平成 29 年度の各種助成のために、それぞれの募集細目を検討・決定し募集を行った結果、研究助成 78 件、育成助成 2 件、国際交流助成 3 件の応募があった。これらについて、選考委員会による厳正なる審査を行い、平成 29 年度助成対象者を選出した。

また、平成 26 年度各種助成金贈呈者の研究成果として、研究助成報告、育成助成報告および国際交流助成報告等をまとめ、助成研究報告集を発刊した。

## II. 事業の内容

### 1. 平成 28 年度助成金の交付

平成 28 年度各種助成については、研究助成 10 件、育成助成 6 件および国際交流助成 5 件が平成 28 年 3 月 4 日開催の平成 27 年度第 3 回理事会において議決承認された。その後、育成助成 2 件の辞退があったため、研究助成 10 件（1 件 300 万円、総額 3,000 万円）、育成助成 4 件（1 件 120 万円、総額 480 万円）および国際交流助成 5 件（1 件 30～45 万円、総額 210 万円）のそれぞれに助成金を交付した。

[資料 1]

### 2. 平成 28 年度研究助成金贈呈式開催

平成 28 年度研究助成受領者を対象に研究助成金贈呈式を次のとおり開催した。

開催日時：平成 28 年 6 月 4 日（土）午前 11 時 30 分より

場 所：ホテル阪急インターナショナル（大阪市北区茶屋町 19-19）

### 3. 平成 29 年度助成事業

#### （1）各種助成の募集の細目

平成 28 年 4 月 26 日開催の企画委員会での検討を経て、平成 28 年 5 月 16 日の第 1 回理事会（書面決議）で以下のように決定した。

### 研究助成

募集テーマ：①ゲノム編集：基礎と応用

②再生医療

応募受付期間：平成 28 年 9 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日まで

専門委員： テーマ① 伊川 正人（大阪大学微生物病研究所・附属遺伝情報実験センター遺伝子機能解析分野教授）

小澤 敬也（東京大学医科学研究所附属病院長・先端医療研究センター教授）

清水 孝雄（国立国際医療研究センター理事，東京大学名誉教授，東京大学大学院医学系研究科特任教授）

テーマ② 岡野 栄之（慶應義塾大学医学部長，医学部生理学教室教授）

澤 芳樹（大阪大学大学院医学系研究科外科学講座心臓血管外科学教授）

小室 一成（東京大学大学院医学系研究科循環器内科学教授）

※所属・役職は就任時

### 育成助成および国際交流助成

応募受付期間：平成 28 年 9 月 1 日から平成 28 年 10 月 31 日まで

〔資料 2〕

## **（2）募集**

### 研究助成

全国の国公立医学系、薬学系、一部の理学系大学、研究機関および大学附設の研究施設 160 余を対象に募集要項を郵送するほか財団ホームページに公開した結果、応募数は計 78 件（テーマ①：38 件、テーマ②：40 件）であった。

### 育成助成

理事および評議員に候補者の推薦を依頼するとともに財団ホームページに公開した結果、応募数は 2 件（海外）であった。

### 国際交流助成

理事および評議員に候補者の推薦を依頼するとともに財団ホームページに公開した結果、応募数は 3 件（招聘 2 件、海外派遣 1 件）であった。

### (3) 選考

#### 研究助成：三段階方式による選考

1. 平成 28 年 10 月 12 日～11 月 15 日：テーマ別の選考委員および専門委員による第一次予備審査（書面）により第二次予備審査対象として 18 件(テーマ①：10 件、テーマ②：8 件)に絞られた。
2. 平成 28 年 11 月 22 日～平成 29 年 1 月 10 日：選考委員および専門委員による第二次予備審査（書面）が行われた。
3. 平成 29 年 1 月 30 日：本審査（以下の通り）

#### 育成助成および国際交流助成

1. 平成 28 年 11 月 22 日～平成 29 年 1 月 10 日：選考委員による予備審査（書面）により採点。
2. 平成 29 年 1 月 30 日：本審査（以下の通り）

#### 平成 29 年 1 月 30 日：本審査

開催日時：平成 29 年 1 月 30 日（月）午後 6 時より

場 所：東京ステーションホテル（東京都千代田区丸の内 1-9-1）

選考委員および専門委員により平成 29 年度各種助成交付対象者(研究助成 10 件、1 件 300 万円総額 3,000 万円、育成助成 2 件、1 件 120 万円総額 240 万円および国際交流助成 3 件、1 件 50 万円総額 150 万円)が選出され、理事長に答申された。平成 29 年 3 月 10 日に開催された第 3 回理事会において、原案通り議決承認された。

[資料 3]

### 4. 助成研究報告集等

平成 26 年度各種助成金受領者の研究成果として、研究助成報告、育成助成報告および国際交流助成報告等をまとめた細胞科学研究財団助成研究報告集第 27 巻（2016）、および財団年報第 28 号（平成 27 年度）を一冊にまとめて「助成研究報告集・年報第 1 巻（平成 28 年）として平成 28 年 8 月 1 日に発刊し、全国の国公私立医学系、薬学系、一部の理学系大学、研究機関、大学附設の研究施設および国会図書館等に送付した。

### Ⅲ. 財団運営の概況

#### 1. 第1回理事会（理事会の決議の省略による方法）

理事長は、理事及び監事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について次の内容の提案書を発送し、平成28年5月16日までに理事の全員から同意する旨の意思表示を、また監事全員から異議がない旨の承諾を得て当該事項が承認可決された。

第1号議題 平成27年度事業報告および平成27年度財務諸表の件：原案通り承認可決された。

第2号議題 平成29年度各種助成募集に関する件：原案通り承認可決された。

第3号議題 平成28年度定時評議員会開催日、場所、目的である事項の件：原案通り承認可決された。

第4号議題 マイナンバー制度導入に伴う個人情報取扱規程等の改定の件：原案通り承認可決された。

#### 2. 定時評議員会

開催日時：平成28年6月3日（金）午後5時より

場 所：ホテル阪急インターナショナル（大阪市北区茶屋町19-19）

第1号議題 議長選任の件：互選により名取俊二氏が評議員会議長に選任された。

第2号議題 議事録署名人選任の件：議長のほか互選により大谷光昭氏および畑中一浩氏が選任された。

第3号議題 平成27年度事業報告および平成27年度財務諸表の件：原案通り承認可決された。

第4号議題 理事および評議員選任の件：原案通り承認可決された。

第5号議題 定款改定の件：原案通り承認可決された。

報告事項1 平成29年度各種助成募集について：平成28年度第1回理事会で承認されたことを報告した。

報告事項2 マイナンバー制度導入に伴う個人情報取扱規程等の改定の件：「個人情報の保護に関する基本方針（プライバシーポリシー）」および「個人情報取扱規程」を改定すること、「安全管理措置」を新設することについて、平成28年度第1回理事会で承認されたことを報告した。

報告事項3 助成金交付規程改定の件：平成28年度第1回理事会で承認されたことを報告した。

### 3. 第2回理事会

開催日時：平成28年6月4日（土）午前11時より

場 所：ホテル阪急インターナショナル（大阪市北区茶屋町19-19）

第1号議題 理事長、常務理事選任の件：原案通り承認可決された。

第2号議題 定期提出書類の件：原案通り承認可決された。

第3号議題 名誉理事選任の件：原案通り承認可決された。

報告事項 理事長及び常務理事の業務執行状況報告：理事長及び常務理事は平成28年3月7日以降の業務執行状況報告を行った。

### 4. 第3回理事会

開催日時：平成29年3月10日（金）午後5時より

場 所：塩野義製薬株式会社東京支店（東京都千代田区丸の内1丁目8番2号）

第1号議題 平成29年度事業計画の件：原案通り承認可決された。

第2号議題 平成29年度収支予算の件：原案通り承認可決された。

第3号議題 平成29年度助成交付者の件：原案通り承認可決された。

第4号議題 選考委員任期満了に伴う改選の件：原案通り承認可決された。

第5号議題 助成事業選考基準制定の件：原案通り承認可決された。

第6号議題 選考委員会規程改定の件：原案通り承認可決された。

第7号議題 平成30年度育成助成について：原案通り承認可決された。

第8号議題 第二回塩野賞と設立30周年事業について：原案通り承認可決された。

報告事項 理事長及び常務理事の業務執行状況報告：理事長及び常務理事は平成28年度第2回理事会以降本日までの業務執行状況報告を行った。

### 5. その他

平成28年6月15日 理事および評議員改選に伴う理事、代表理事、評議員変更および定款変更の登記を行った。

平成28年6月22日 内閣府に平成27年度事業報告書等の定期提出書類をWeb提出した。

平成28年7月13日 内閣府に理事、代表理事、評議員の変更届および定款の変

更届を Web 提出した。

平成 29 年 3 月 17 日 内閣府に平成 29 年度事業計画および予算の定期提出書類  
を Web 提出した。

#### IV. 添付資料

〔資料 1〕平成 28 年度各種助成金受領者名簿

〔資料 2〕平成 29 年度各種助成募集要項

〔資料 3〕平成 29 年度各種助成金受領者名簿

以上

平成 28 年度 研究助成金受領者  
(第 3 回理事会において議決)

(1 件 300 万円 10 件, 計 3,000 万円)

テーマ 1 : がんの免疫療法

研究者	所属機関・職名	研究題目
川瀬 孝和 カセ タカズ	広島大学原爆放射線医科学研究所 血液・腫瘍内科研究分野・助教	造血幹細胞移植後のテラーメイド養子免疫療法へ向けた T 細胞受容体選択法の開発
柴田 淳史 シバタ アツシ	群馬大学 先端科学研究指導者育成ユニット・助教	重粒子線治療と抗 PD-1 抗体併用時の抗腫瘍効果の分子機構
茶本 健司 チャモト ケンジ	京都大学大学院医学研究科免疫ゲノム医学・特定助教	初期 PD-1 抗体治療時の所属リンパ節での癌特異的キラー T 細胞増幅の重要性
塚原 智英 ツカハラ トモヒデ	札幌医科大学医学部病理学第一講座・講師	免疫記憶 T 幹細胞の同定による抗がん免疫の制御
光永 真人 ミツナガ マコト	東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科・講師	光線免疫療法を用いた細胞レベルにおけるがん精密医療の実現
MUHAMMAD BAGHDADI ムハンマド バグダーディー	北海道大学遺伝子病制御研究所 免疫生物分野・助教	がん細胞由来免疫抑制因子による抗腫瘍免疫応答修飾、治療抵抗性、生存率に関する解析

テーマ 2 : 腸内細菌叢と疾患

研究者	所属機関・職名	研究題目
池田 祐一 イケダ ユウイチ	東京大学医学部附属病院 循環器内科 ユビキタス予防医学講座・特任助教	常在性腸内細菌叢の産生する生理活性代謝産物の網羅的探索
木村 郁夫 キムラ イクオ	東京農工大学大学院 農学研究院 応用生命化学専攻・テニユアトラック特任准教授	腸内細菌叢と宿主代謝疾患を繋ぐメタボライト：短鎖脂肪酸とその受容体
松井 秀彰 マツイ ヒデアキ	宮崎大学医学部機能制御学講座統合生理学・助教	腸内細菌の最適化はアフリカメダカのパーキンソン病を改善するか？
吉本 真 ヨシモト シン	公益財団法人がん研究会 がん研究所 がん生物部・研究員	腸内細菌を標的とした大腸がんの予防戦略

平成 28 年度 育成助成金受領者  
(第 3 回理事会において議決)

(1 件 120 万円 4 件, 480 万円)

(海外)

研究者	所属機関名・職名	研究題目・留学先
井上 彬 イノウエ アキラ	大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 消化器外科・大学院生	癌の発生・進展メカニズムの解明と、それらを標的とした新規治療法の研究開発  The University of Texas MD Anderson Cancer Center
住田 隼一 スミダ ハヤカズ	University of California, San Francisco Department of Microbiology and Immunology・Postdoctoral Fellow	オーファン G タンパク質共役型受容体の CD8 陽性 T 細胞における機能解析  University of California, San Francisco Department of Microbiology and Immunology
道川 千絵子 ミチガワ チエコ	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面外科学分野・医員	The progression and metastasis of oral cancers including the mechanisms of extracapsular spread  Head and Neck Surgery, MD Anderson Cancer Center
宮本 英 ミヤマト エイ	京都大学大学院医学研究科医学専攻呼吸器外科学・大学院生	局所的な免疫抑制状態の不足程度が慢性期移植肺拒絶表現型に与える影響とその治療  The Latner Thoracic Surgery Research Laboratories at Toronto General Hospital



平成 28 年度 国際交流助成金受領者  
(第 3 回理事会において議決)

(1 件 30~45 万円 5 件, 210 万円)

(招聘)

招聘者名 所属機関	被招聘者名 所属機関	国際学会名・招聘研究機関名 期間・開催地
入來 篤史 理化学研究所脳科学総合研究センター 象徴概念発達研究チーム	Richard W. Tsien New York University School of Medicine/Neuroscience Institute	第 39 回日本神経科学大会 2016 年 7 月 20 日~22 日 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1 (パシフィコ横浜)
樗木 俊聡 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 生体防御学分野	Florent Ginhoux Singapore Immunology Network (SigN), Agency for Science, Technology and Research (A*STAR)	第 24 回マクロファージ分子細胞生物学国際シンポジウム 2016 年 6 月 4 日~5 日 東京都千代田区神田駿河台 4-6 (ソラシティ・カンファレンスセンター)
松原 洋一 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 研究所	Leslie Glen Biesecker, M. D. National Human Genome Research Institute, NIH, USA	第 13 回国際人類遺伝学会 2016 年 4 月 3 日~7 日 国立京都国際会館
三森 功士 九州大学病院・別府病院	Rosemary Akhurst, PhD Cancer Research Institute and UCSF Comprehensive Cancer Center	第 20 回日本がん分子標的治療学会 2016 年 5 月 30 日~6 月 1 日 大分県別府市 (別府ビーコンプラザ)
山本 雅之 東北大学 大学院 医学系研究科 医化学分野	Lorenz Poellinger Karolinska Institute	第 89 回日本生化学会大会 2016 年 9 月 25 日~27 日 宮城県仙台市 (仙台国際センターおよび東北大学川内北キャンパス)

公益財団法人細胞科学研究財団

# 平成29年度研究助成募集要項

## 1. 研究助成の対象となるテーマ：

病因、病態の解明および疾病の予防、制御に寄与する細胞科学に関する研究。

但し、本年度の助成研究対象分野として下記のテーマを指定いたします。

①「ゲノム編集：基礎と応用」

②「再生医療」

## 2. 助成金額：

300万円／1件

## 採択件数：

10件以内

## 3. 応募資格：

国内の研究機関等に所属する平成28年9月1日現在満45才未満の独立した研究者（大型研究費を受けておられる方はご遠慮下さい）

## 4. 応募方法：

(1) 所定の用紙（申請書および推薦状）をホームページからダウンロードしていただくか、あるいは下記の連絡先にご請求下さい。

(2) 必ず、所属機関の長（学長、学部長、学校長、所長、病院長、センター長等）あるいは所属部門の長（教授、部長、専攻長等）の推薦を得て下さい。

推薦者は1名に限り推薦できます。ただし、推薦者が複数の機関に所属し役職を有する場合には、それぞれの所属機関あるいは所属部門から1名に限り推薦できます。

(3) 申請書に必要事項を記入し、推薦状と共に下記の連絡先まで郵送して下さい。

(4) 受け付け後、直ちに申請者へe-mailにて返信しておりますが、投函後一週間経てもそれが届かない場合には、下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

## 5. 応募受付期間：

平成28年9月1日(木)より **9月30日(金)** 必着

## 6. 選考方法：

当財団選考委員会において選考し、理事会で決定いたします。

## 7. 報告義務：

収支報告および研究成果の概要を提出していただきます。

## 8. 情報公開について：

助成対象者のお名前、ご所属、研究題目等を当財団ホームページ等で紹介させていただきます。

研究成果は当財団刊行の研究報告集で公表いたします。

## 9. 採否通知および助成金の交付について：

採否は決定後直ちに申請者へお知らせいたします。

助成金は平成29年4月以降に贈呈いたします。

## 10. 連絡先：

公益財団法人細胞科学研究財団

〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目1番8号

TEL：06-6202-2139

FAX：06-6202-1996

URL：<http://www.shionogi.co.jp/zaidan/>

※ご提供いただきました個人情報につきましては、選考に関わる目的のみに利用させていただきます。

# 平成29年度育成助成募集要項

1. 育成助成対象者： 病因、病態の解明および疾病の予防、制御に寄与する細胞科学に関する研究を専門とする日本人の研究者で、国内外において更に高度の育成を受けようとするもののうち次の条件を満たす者とします。
    - イ. 当財団理事または評議員の推薦を受けた者  
(各理事または評議員は1名に限り推薦できます)
    - ロ. 平成28年9月1日現在 満35才以下の研究者  
(同一の研究において他財団との助成金の重複を認めません)
    - ハ. 受入れ大学または学術研究機関が決定し、年度内(平成29年4月以降平成30年3月末までの間)にその育成の開始が予定されている者(国内育成に関しては、他大学または学術研究機関での育成を受ける場合に限りませ)
  - ニ. 留学先および留学期日の変更は認められません。改めて申請して下さい。
2. 給付金額： 1件120万円/年  
採択件数： 6件程度
  3. 給付期間： 1年間
  4. 応募方法：
    - (1) 所定の用紙をホームページからダウンロードしていただくか、あるいは下記の連絡先にご請求下さい。
    - (2) 申請書に必要事項を記入し、推薦状の他必要書類と共に下記の連絡先まで郵送して下さい。
    - (3) 受け付け後、直ちに申請者へ e-mail にて返信しておりますが、投函後一週間を経てもそれが届かない場合には、下記の連絡先にお問い合わせ下さい。
  5. 応募受付期間： 平成28年9月1日(木) より **10月31日(月)** 必着
  6. 選考方法： 当財団選考委員会において選考し、理事会で決定いたします。
  7. 報告義務： 収支報告および留学報告書を提出していただきます。
  8. 情報公開について： 助成対象者のお名前、ご所属、研究題目等を当財団ホームページ等で紹介させていただきます。  
研究成果は当財団刊行の研究報告集で公表いたします。
  9. 採否通知および助成金の交付について：  
採否は決定後直ちに申請者へお知らせいたします。  
助成金は平成29年4月以降に贈呈いたします。
  10. 連絡先：  
公益財団法人細胞科学研究財団  
〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目1番8号  
TEL：06-6202-2139  
FAX：06-6202-1996  
URL：<http://www.shionogi.co.jp/zaidan/>

※ご提供いただきました個人情報につきましては、選考に関わる目的のみに利用させていただきます。

# 平成29年度国際交流助成募集要項

1. 国際交流助成対象者： 病因、病態の解明および疾病の予防、制御に寄与する細胞科学に関する研究を専門とする研究者で、次の条件を満たす者といたします。
  - イ. 当財団理事または評議員の推薦を受けた者  
(各理事または評議員は1名に限り推薦できます)
  - ロ. 博士号を有するか、またはそれと同等以上の研究業績を有する者
  - ハ. 年度内（平成29年4月以降平成30年3月末までの間）に開催される細胞科学に関連した国内外での国際学術会議、シンポジウムに講演者として招聘される海外在住の研究者または重要な研究発表を行う国内在住の研究者

ニ. 国際間における共同研究またはそのための協議等も上記学会への参加に準ずるものといたします。
2. 助成金額： 20～50万円／1件  
採択件数： 4件程度  
(助成額は学会への寄与の程度、開催地の遠近、開催期間の長短等を勘案して決定されます。希望助成額のおおまかな内訳をご記入下さい)
3. 応募方法：
  - (1) 所定の用紙をホームページからダウンロードしていただくか、あるいは下記の連絡先にご請求下さい。
  - (2) 申請書に必要事項を記入し、推薦状の他必要書類と共に下記の連絡先まで郵送して下さい。
  - (3) 受け付け後、直ちに申請者へe-mailにて返信しておりますが、投函後一週間を経てもそれが届かない場合には、下記の連絡先にお問い合わせ下さい。
4. 応募受付期間： 平成28年9月1日(木) より 10月31日(月) 必着
5. 選考方法： 当財団選考委員会において選考し、理事会で決定いたします。
6. 報告義務： 収支報告および学会出張報告書等を提出していただきます。
7. 情報公開について： 助成対象者のお名前、ご所属等を当財団ホームページ等で紹介させていただきます。講演内容あるいは研究成果は当財団刊行の研究報告集で公表いたします。
8. 採否通知および助成金の交付について：

採否は決定後直ちに申請者へお知らせいたします。  
助成金は平成29年4月以降に贈呈いたします。
9. 連絡先：

公益財団法人細胞科学研究財団  
〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目1番8号  
TEL：06-6202-2139  
FAX：06-6202-1996  
URL：<http://www.shionogi.co.jp/zaidan/>

平成 29 年度 研究助成金受領者  
(第 3 回理事会において議決)

(1 件 300 万円 10 件, 計 3,000 万円)

テーマ 1 : ゲノム編集 : 基礎と応用

研究者	所属機関・職名	研究題目
Woltjen Knut ウオルツェン クヌート	京都大学 iPS 細胞研究所・未来生命科学開拓部門・特定准教授	CRISPR-Cas9 技術を活用した自然発生的マイクロホモロジー媒介遺伝子欠損疾患の iPS 細胞モデルの構築
片岡 圭亮 カタカ ケイスケ	京都大学大学院医学研究科腫瘍生物学・特定助教	CRISPR ライブラリによる saturation mutagenesis を用いた 3' -非翻訳領域の機能の解明
合山 進 ゴウヤマ ススム	東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 細胞療法分野・准教授	CRISPR library を用いたヒト造血及び前白血病幹細胞における自己複製機構の解明
宮成 悠介 ミヤナリ ユウスケ	自然科学研究機構 岡崎統合バイオサイエンスセンター 核内ゲノム動態研究部門・特任准教授	クロマチン高次構造を制御する因子のゲノムワイド KO スクリーニング
山本 雅裕 ヤマモト マサヒロ	大阪大学微生物病研究所 感染症態分野・教授	CRISPR ゲノム編集技術を駆使した宿主-病原体間の免疫学的相互作用の解明

テーマ 2 : 再生医療

研究者	所属機関・職名	研究題目
柴 祐司 シハ ユウジ	信州大学バイオメディカル研究所/医学部附属病院循環器内科・准教授	霊長類同種 iPS 細胞移植モデルを用いた心筋再生治療法の確立
滝澤 仁 タキサワ ヒロシ	国立大学法人熊本大学 国際先端医学研究機構・特別招聘准教授	造血幹細胞増幅を可能にする人工骨髄ニッチデバイスの開発
豊島 文子 トヨシマ フミコ	京都大学ウイルス研究所 構造形成学部門・教授	皮膚幹細胞・前駆細胞の賦活化による皮膚再生技術の開発
眞木 崇州 マキ タカヒ	京都大学大学院医学研究科 臨床神経学・助教	脳梗塞に対するオリゴデンドロサイト前駆細胞を用いた細胞治療
三好 悟一 ミシゴイ	東京女子医科大学 生理学教室・助教	GABA 仮説に基づく自閉症スペクトラム障害モデル系への細胞移植治療法の開発

平成 29 年度 育成助成金受領者  
(第 3 回理事会において議決)

(1 件 120 万円 2 件, 240 万円)

(海外)

研究者	所属機関名・職名	研究題目・留学先
福井 一 フカイ ハジメ	国立研究開発法人 国立 循環器病研究センター研 究所 細胞生物学部・上級 研究員	一次繊毛による流れ感知機構を介した心臓形 成制御機構 Institute of Genetics and Molecular and Cellular Biology (IGBMC) (フランス遺伝学分子細胞生物学研究所)
藤田 俊之 フジタ トシユキ	東京女子医科大学 統合 医科学研究所・助教	Loxoscelism (クモ刺咬症) の病態解明に有用 な新規モデル生物系確立の研究 Harvard University

平成 29 年度 国際交流助成金受領者  
(第 3 回理事会において議決)

(1 件 50 万円 3 件, 150 万円)

(招聘)

招聘者名 所属機関	被招聘者名 所属機関	国際学会名・招聘研究機関名 期間・開催地
狩野 方伸 カウ マサフ 東京大学大学院医学系研究科 機能生物学専攻生理学講座 神経生理学分野	Arthur Konnerth Technical University of Munich	第 40 回日本神経科学大会 2017 年 7 月 20 日～23 日 幕張メッセ
松島 綱治 マツシマ コウジ 東京大学大学院医学系研究科分子予防医学分野	Diane Mathis Division of Immunology, Harvard Medical School	第 5 回国際サイトカイン・インターフェロン学会年会 2017 2017 年 10 月 29 日～11 月 2 日 石川県立音楽堂・ANA クラウンプラザホテル金沢 (石川県金沢市)

(海外派遣)

研究者名	所属機関	国際学会名・招聘研究機関名 期間・開催地
横溝 岳彦 ヨコミヅ タケヒコ	順天堂大学大学院医学研究科 生化学第一講座	15th International Conference on Bioactive Lipids in Cancer, Inflammation and Related Diseases 2017 年 10 月 22 日～25 日 Puerto Vallarta, Mexico

前記のとおりご報告いたします。

平成 29 年 6 月

公益財団法人 細胞科学研究財団

理事長 塩 野 元 三